

住み慣れた地域で生ききるために

～「多機能型ケアベースにのに」の活動～

NPO法人 にこっと秋田
多機能型ケアベース にのに
八代美千子

今日の流れ

1. わたしのこと
2. 医療的ケア児者って？
3. 施設の立ち上げを決めた、衝撃的な出会い
4. にのになについて
5. 大切にしていること

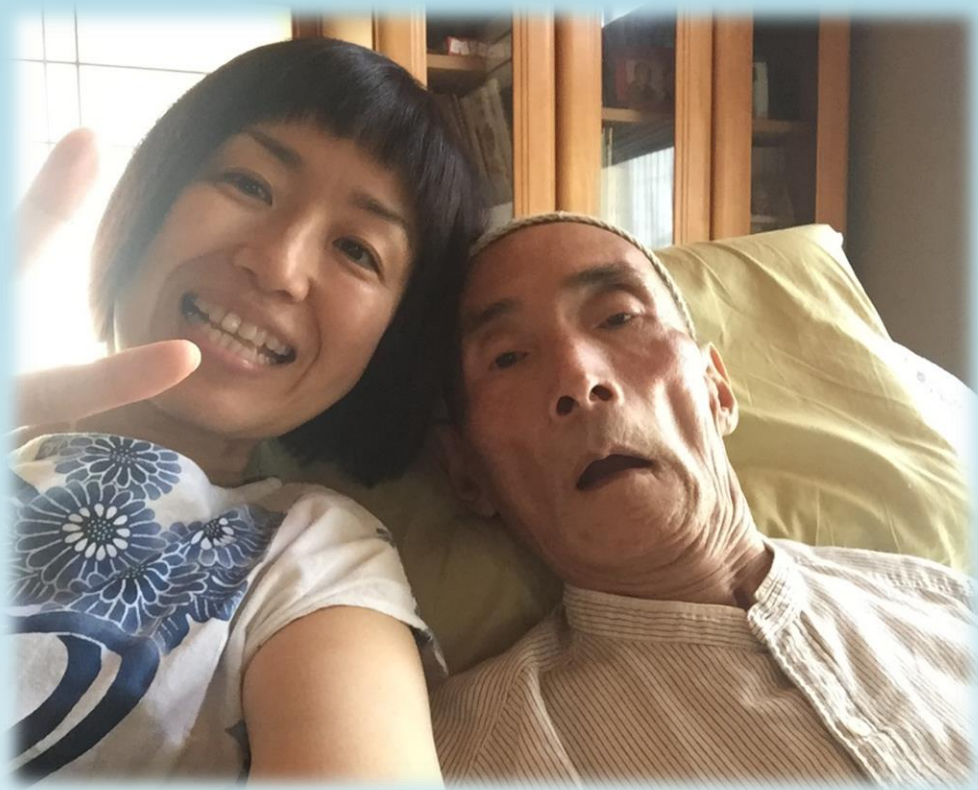
1. わたしのこと



- ・秋田生まれ、秋田育ち
- ・母も看護師で、いつのまにかおなじルールにのせられていました(笑)

看護師歴28年のうち20年
障がい児者の看護をしてきました。

**先輩方はもちろん
患者さん達にすごく助けられた
病院勤務でした！**

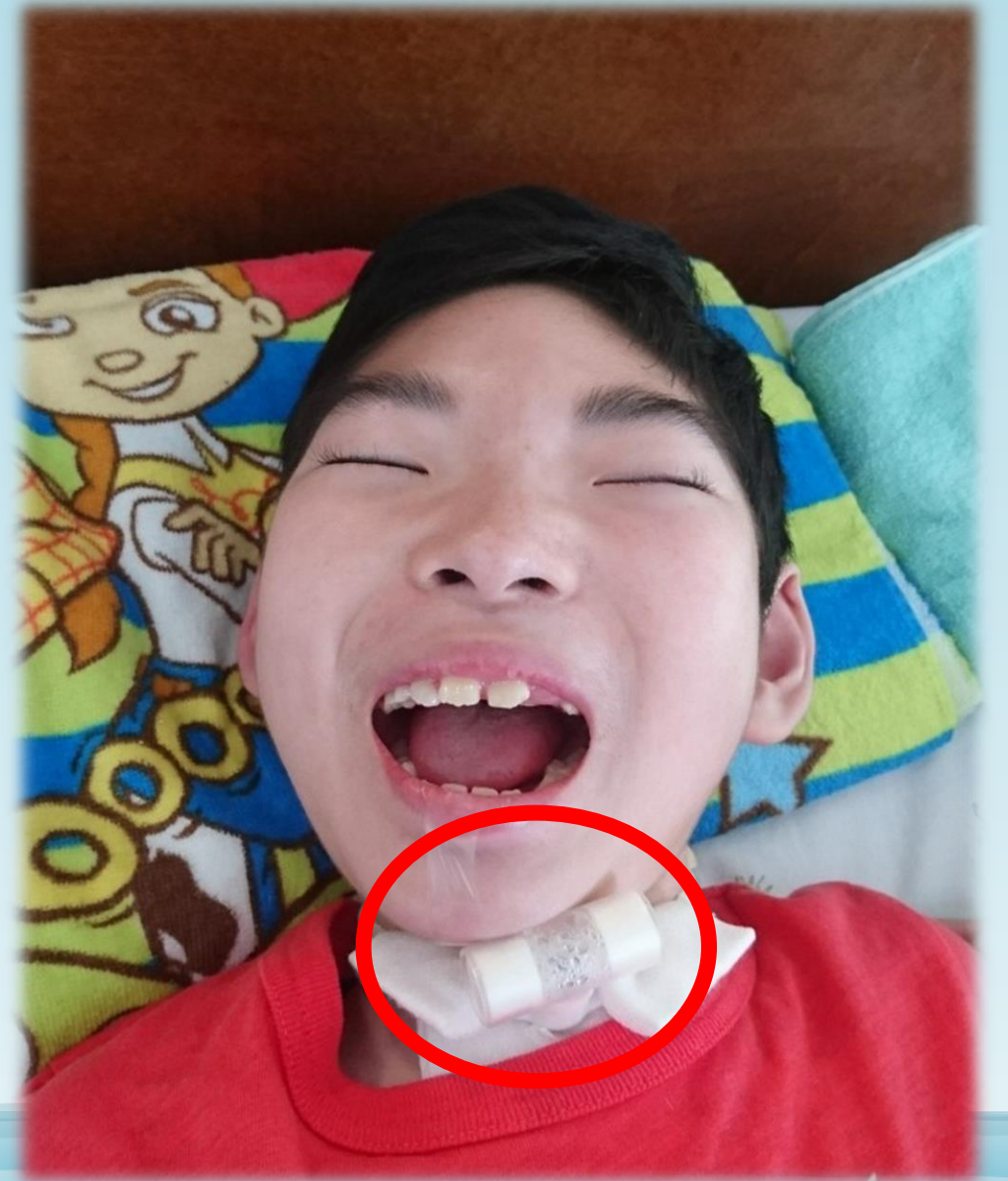


- ・母はすい臓がんで告知後2カ月でお空へ。
- ・父は46歳の時に脳梗塞で倒れ寝たきり&胃ろうに。

どんな時にでも、どんな状態であっても、
親が教えてくれることは多いし大きい。

→今の仕事に生かされている

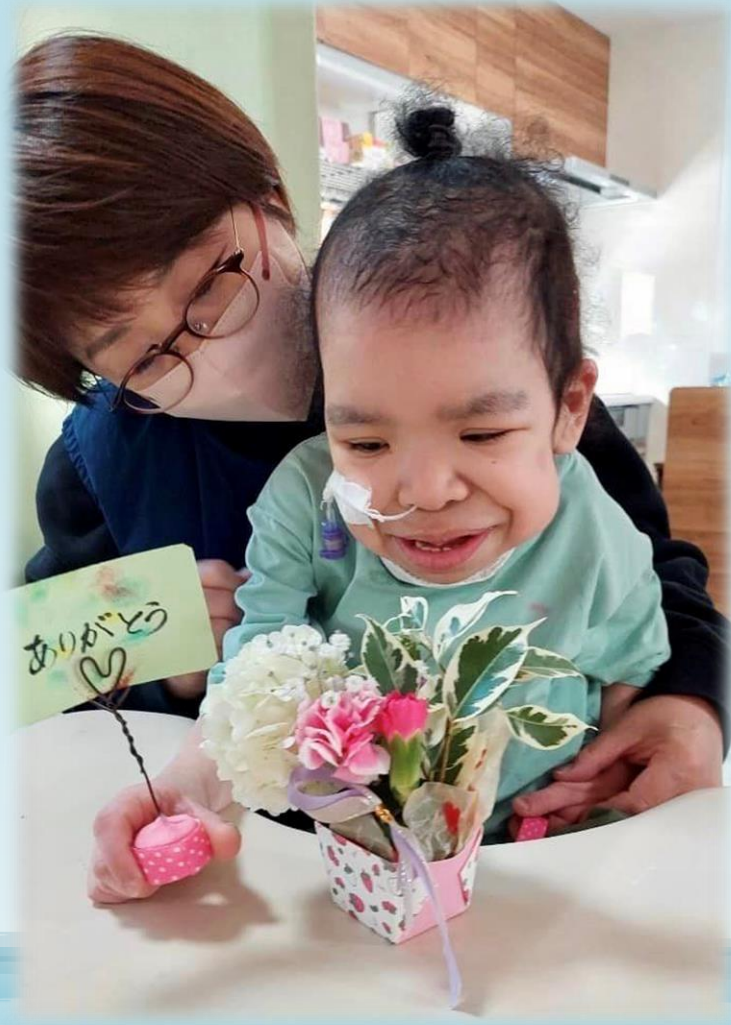
2. 医療的ケア児者って？



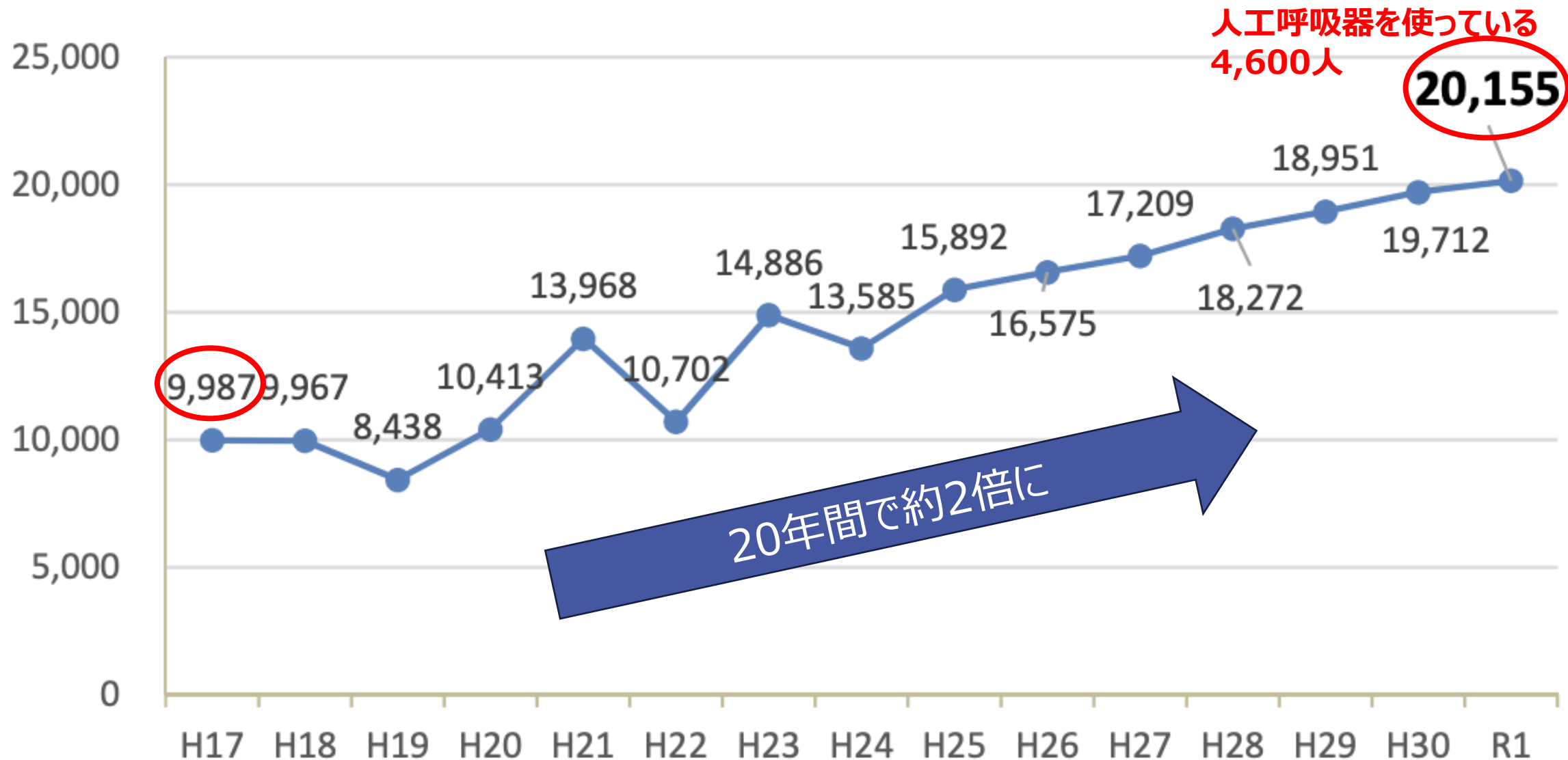
生きるために常に医療と介助が 必要な人たち

- 呼吸をする
- 栄養をとる
- 排泄をする





全国の医療的ケア児数（0～19歳）



医療の進歩に伴い、医療ケア（たんの吸引、人工呼吸器、胃ろう、酸素療法など）が必要な方が増えている。



3. 施設の立ち上げを決めた、 衝撃的な出会い

1人のお母さんとの出会い

「子どもに覆いかぶさって死ぬからいい！」



どうしてそういうことを言うのかな・・・

NICU（新生児集中治療室）退院→地域

家族（主に母親）が介護の主体になる。

福祉サービスの不足、保育園等への受け入れ困難

私がしっかりしないと！

私しかこの子の面倒をみることができない人はいない！

寝返りができない方も多く、夜間医療
ケアをし寝がえりをし・・・となると、家族
がまとめて眠れるのは長くて2時間位。
(2016年白書より)



ご家族はずっと家で付き添っており、
仕事を辞めてしまわなければならなくな
ったケースも多い。



「自分の子供のことだから」「お世話になっているから」となかなか人に相談できずにいる。



きょうだい
の世話

仕事

家事

24時間の
介護

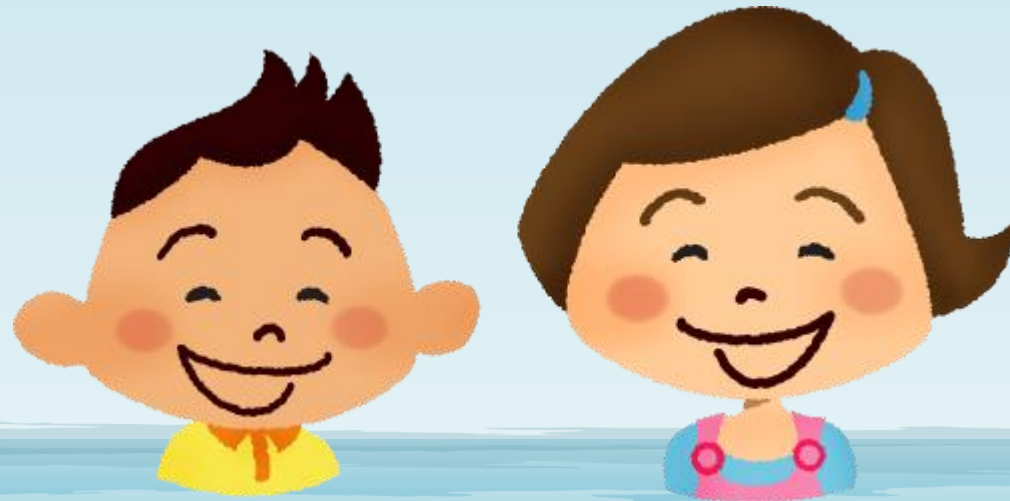
責任感

自分の
健康



一度しかない人生、
どうせなら笑顔が多い方がいい！

在宅で頑張っている家族、
めんこさん達の手になりたい！



「重症心身障害児者を安全にお預かりする場所を増やせば、本人もご家族もさらにいきいきできるのではないか」

と考え、2018年10月秋田市御野場に

「多機能型重症児者デイサービス にのに」
をオープンしました。

4. 「にのに」について

2018年10月～2023年3月

多機能型重症児者デイサービスにのに

- ・放課後等デイサービス（定員5名）
- ・生活介護事業（定員7名）
- ・中古住宅をリフォームして、アットホームな雰囲気。地域のコミュニティの場所に。



イラスト
ねんぶつあさとし

重症心身障がい児者と家族を支える
居場所を充実させたい！
特定非営利活動法人にこつと秋田

児童発達支援

0歳から6歳の未就学児

放課後等デイサービス

小学校1年から高校3年生までの児童・生徒

生活介護

高校卒業後、18歳以上の方

短期入所

介護するご家族の休息などの目的で、夜間宿泊
利用できる事業

2023年4月
引っ越しました!



2023年4月～

多機能型ケアベースにのこ

- ・**児童発達支援**・**放課後等デイサービス**
(合わせて定員5名)
- ・**生活介護事業** (定員10名)
- ・**短期入所** (定員2名)

児童発達支援

0歳から6歳の未就学児

新にのに

放課後等デイサービス

小学校1年から高校3年生までの児童・生徒

生活介護

高校卒業後、18歳以上の方

旧にのに

短期入所

介護するご家族の休息などの目的で、夜間宿泊利用できる事業

めんこさん達が
地域で彩のある人生を送るためには
日中支援だけでは足りません。
年齢、時間を超えた、
「切れ目のない支援」が必要です。

訪問看護ステーション

地域の療養型病院

訪問診療・訪問リハ

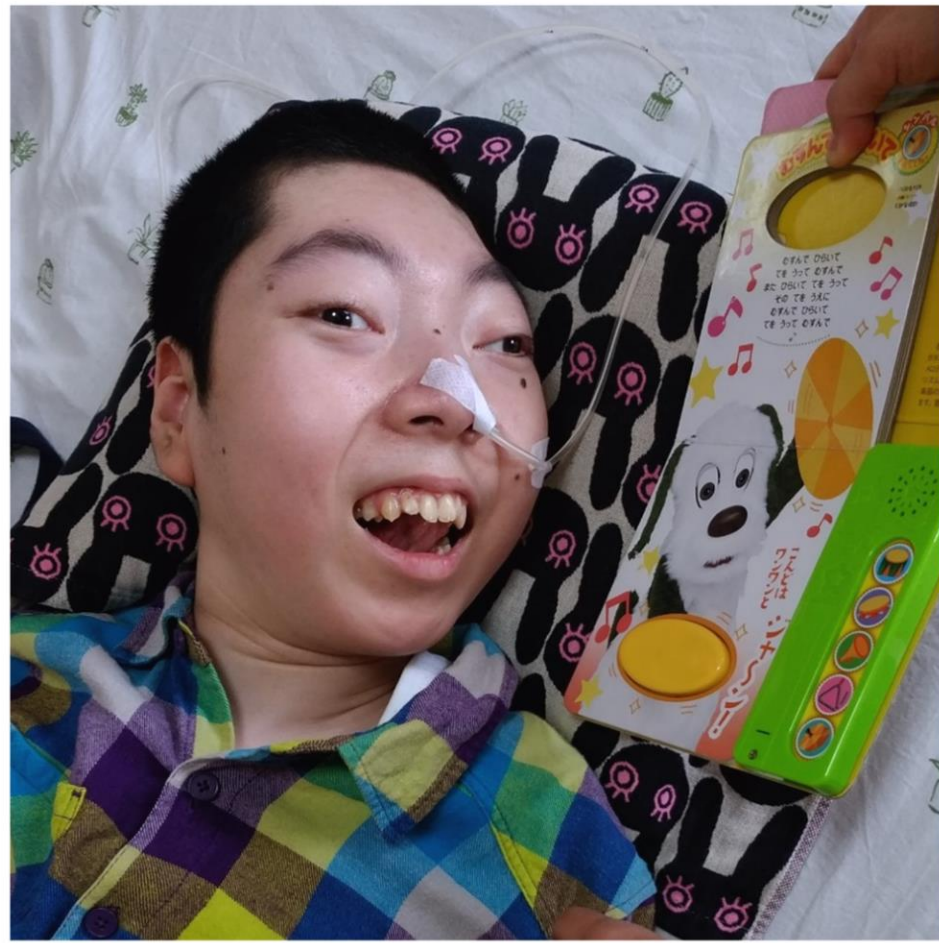
連



携

にのには、どんなことをしているの？

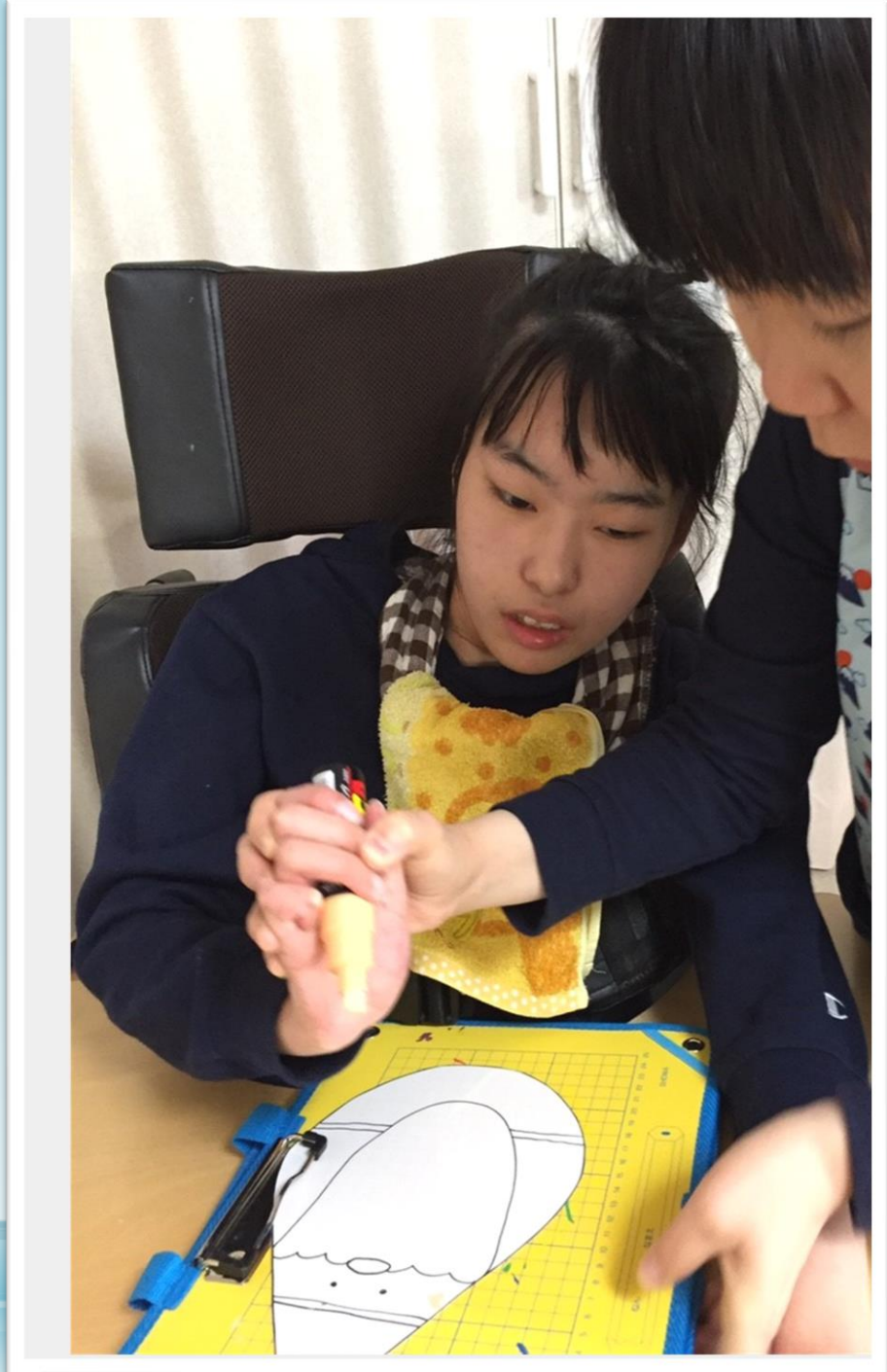
- ・福祉車両による送迎
- ・食事のお手伝い（嚥下機能に合わせた食形態にする、経管栄養）
- ・清潔の保持（清拭、洗髪）



・排泄のお手伝い（おむつ交換、トイレの介助）

・機能訓練（ストレッチ、活動を通して体を動かす）

・療育活動（視覚、触覚、聴覚、嗅覚などに働きかける活動、外出）





5. にのになが大切にしていること

1. 明るく楽しく安全に。

にのにな内研修や情報共有ノート、医療安全マニュアルの活用。
めんこさん達はもちろん、スタッフも楽しもう！

2. いろいろな経験をしよう！

外出をしていろいろな人と接する。地域とのかかわりの第一歩！
もちろん感謝も忘れずに。



人生100年時代

誰もが体の不自由さを感じながら
生きていくことになるかもしれない・・・



他人事ではなく我がこととして・・・



ご清聴
ありがとうございました

